



2022年 9月13日

日本鉄道労働組合連合会

## J R 東海ユニオン 2022 年度基本協約改訂交渉妥結

# 組合員・家族の幸せ実現に向けて多くの成果を確認！

J R 東海ユニオンは、8月2日に「基本協約改訂並びに職場諸要求に関する申し入れ」を会社に提出して以降、団体交渉を積み上げた結果、9月9日の第8回団体交渉で会社から以下の回答を引き出し、臨時中央執行委員会を開催し、妥結を判断した。

### <協約等の改訂に関する事項>

#### ○出生休暇の新設及び結婚休暇の付与日数等の変更

子の育児をするため、出産1回につき1日の有給休暇を新設

#### ○配偶者帯同休職の新設

配偶者の海外転勤へ帯同する際の休職（3年以内）を新設

#### ○育児等に関する取扱いの変更

3歳までの育児休職の2回分割や、出生時育児休暇を新設

### <制度等の改正に関する事項>

#### ○帰省交通費の特例措置拡充

飯田・大鹿・山梨地区等の帰省交通費の支給額拡充（飯田～名古屋の高速バス利用も対象）

#### ○非常呼出手当の支給対象拡大

中央新幹線建設工事に関する重大事象発生時の初動対応のため、対策本部設置時にも支給

#### ○新幹線指定席利用の拡大（試行）

出張時における東海道新幹線利用時の一般社員の普通車指定席利用を試行

#### ○在宅勤務制度の変更

育児（小6まで）・介護における在宅勤務をフレックスタイムが適用される非現業に拡大

#### ○フレックスタイム制の変更

山梨実験センター（基地除く）とリニア開発本部小牧駐在に拡大

#### ○一般住宅補給金の支給額見直し

月例支給を家賃の半額（上限45,000円）に見直し、一時金を180,000円に拡充

その他、団体交渉の議論の過程においても、多くの成果を確認した。